

◆ 第65号 平成23年3月22日発行

現在の登録件数：3,492 件

1日も早く普通の生活に戻れることを願わずにいません。

今後私達は何ができるのか、ともに考え行動していきましょう。

<http://www.japan-sports.or.jp/news/newsDetail.asp?newsNo=620>

このため、加盟都道府県体育協会、中央競技団体、傘下の関係諸団体をはじめ、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ、公認スポーツ指導者等スポーツに携わる関係者の方々に対し広く義援金の募集を行うことといたしました。

何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

▼本会 森会長からの協力依頼（3月18日）

<http://www.japan-sports.or.jp/news/newsDetail.asp?newsNo=623>

また、本日3月22日付にて、各都道府県総合型クラブ連絡協議会代表者等宛文書を送付の上、同様に依頼いたしました。

何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

▼各都道府県総合型クラブ連絡協議会代表者等宛文書（3月22日）

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20110322105506_4.pdf

*****☆目次☆*****

【1】SCステーション 22 個の新Q & AがHP にアップ<NEW! >

【2】全国協議会がめざすもの（第6回）<最終回>

【3】第4回全国スポーツクラブ会議 in 宮崎 開催報告

【4】助成金情報（申請締切 2011 年 4 月 15 日までのもの）

【5】メールマガジン次号の予告

★お知らせ★

●公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

【1】SCステーション 22 個の新Q & AがHP にアップ<NEW! >

■■■■■

■クラブづくりのさまざまな疑問や悩みへのヒントを提供する
Q & A集「SCステーション」。250 近くのQ & Aがあります。
領域やシーン別での分類、キーワードでの検索もできます。

クラブ関係者に聞いたところ、SCステーションをみた人の
約9割が、「ヒントを得られた」と答えています。

今年度、新たにHPにアップされた22個のQ & Aをご紹介します。

★印は新規公開、◎は発行済みコンテンツより編集したものです。

ぜひご活用ください！

【1. クラブのつくり方】

◎Q36 設立のタイプ別で設立時に注意すべき点は何ですか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/274.html>

【２．組織と運営】

★Q29 学校の体育授業に協力しているクラブはありますか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/276.html>

【３．人材と育成】

★Q20 クラブの理事の役割は何ですか。資質や能力、理事会のあり方は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/277.html>

★Q21 役員やスタッフの世代交代をどのように図ればいいでしょうか。

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/278.html>

★Q22 クラブにかかわる人達に、理念をどう浸透させていけばいいですか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/279.html>

【４．活動場所と施設】

◎Q21 廃校になった学校を利用したクラブハウスの事例は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/280.html>

◎Q22 校庭の芝生化にかかわり管理も行うクラブの事例は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/281.html>

【６．広報とPR】

★Q19 魅力的なクラブ名を考えてつけたいのですが。

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/282.html>

◎Q20 回覧板を利用した効果的な広報の事例は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/283.html>

◎Q21 感性に訴え共感を得る効果的な説明会の事例は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/284.html>

【７．財源と財務】

◎Q14 クラブにかかる「税金」に何がありますか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/285.html>

◎Q15 クラブの事業で税金のかかる収益事業の範囲は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/286.html>

◎Q16 給料や謝金の源泉徴収はどのように行えばいいですか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/287.html>

]

【8. 競技力向上とクラブ】

★Q11 競技性と楽しさをうまく両立したクラブの事例はありますか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/288.html>

◎Q12 競技団体と協働でアスリートを育成するクラブの事例は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/289.html>

【9. プログラムとイベント】

★Q25 クラブで国際交流をしたいのですが、どのようにすればいいですか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/290.html>

★Q26 クラブで行う青少年の国際交流の事例と成果を教えてください。

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/291.html>

★Q27 目的が変化しても継続してもらうにはどうしたらいいですか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/292.html>

★Q28 クラブの創設時には、プログラムをどのように決めればいいですか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/293.html>

◎Q29 プレ事業を行うにあたって失敗しないポイントを教えてください。

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/294.html>

◎Q30 高齢者の心を捉え、長く続くプログラムの事例は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/295.html>

◎Q31 子ども向けの自主学習教室があるクラブの事例は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/296.html>

【2】全国協議会がめざすもの（第6回）＜最終回＞



◆2009年2月に設立された「総合型地域スポーツクラブ全国協議会

（通称：SC全国ネットワーク）」は満2年を迎えました。

各都道府県協議会を横につなぎ、2千を超えるクラブが加入しています。

連載では、全国協議会の役員の皆様に、「こうしていきたい！」

という熱い想いを発信していただいておりますが、第6回の最終回は、
桑田健秀 副幹事長です。

▼文章全体はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20110322103936_4.pdf

【3】第4回全国スポーツクラブ会議 in 宮崎 開催報告

■■■■■

■「第4回全国スポーツクラブ会議 in 宮崎」は、口蹄疫による
非常事態宣言を受け延期となっておりましたが、2月26、27日に
盛況のうちに開催されましたので、報告いたします。

▼文章全体と写真ははこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20110322103617_4.pdf

【4】助成金情報（申請締切 2011 年 4 月 15 日までのもの）

▼ボーイング 2012 年度チャリティー助成金（3 月 31 日まで）

<http://www.boeing.jp/ViewContent.do?id=44565&aContent=2012>

▼社会的企業創業支援ファンド（第3期）（4 月 11 日まで）

<http://www.edgeweb.jp/fund/index.html>

▼平成 23 年度 社会福祉振興助成事業（4 月 15 日まで）

<http://hp.wam.go.jp/guide/jyosei/h23bosyu/tabid/887/Default.aspx>

【5】メールマガジン次号の予告

新年度のご挨拶、

「活動風景写真」「クラブ広報誌」コンテスト表彰結果 など

■発行予定日；2011 年 4 月 20 日（水）

★お知らせ★

●公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。
おかげさまで、現在約 3,500 の登録をいただいております。

このメールマガジンは、関係者はもちろん、クラブに少しでも
関心のある方、会員の方、どなたでも無料でお送りいたします。

メールアドレスをお持ちであれば、すぐに登録できます。
個人情報は一切入力しません。退会も簡単にできます。

登録方法は下記にありますので、本メールマガジンの登録を
周りの方にお勧めください。よろしくお願いいたします。

【公式メールマガジン登録方法】

- 1) 日本体育協会 HP のトップページの右にある「総合型地域
スポーツクラブ公式メールマガジン」をクリック
- 2) 「登録・退会」をクリック
- 3) 「登録する」をクリック
- 4) 登録フォームに、お持ちのメールアドレスを入力（2回）
- 5) 登録確認画面へ（完了）

▼メールマガジンの登録（無料）はこちらから簡単にできます。

周りの人にもぜひ登録をオススメください！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/index.html>



☆☆☆ メール配信サービスのご案内 ☆☆☆



◆メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから◆

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度
退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆

Copyright (c) Japan Sports Association. All rights reserved